



Team石川



小中一貫CSだより第64号 令和3年7月16日 文責:木村 傑

めざす子ども像(15歳の姿):自己の健康管理・安全管理に努め、文武両道に根気強く取り組む生徒

剣道部 快進撃! おめでとう!!!

~男子団体優勝を導く地域連携・小中連携の絆と力~

6月12日(土)・13日(日)弘前地区中体連夏季大会が行われました。コロナ禍により無観客開催となりましたが、県大会以上の上位大会が用意され、すべての選手が一層の気合いと集中力をもって競技に挑んだのではないのでしょうか。結果については、既に学校通信でお知らせしておりましたが、剣道部が快進撃を見せました。1、2年生チームの男子団体優勝を導いたのは、まさに地域連携・小中連携の絆と力に由来したものであると感じています。



練習日の放課後、石川少年剣道クラブが、石川小学校体育館で日々稽古を積んでいます。監督の指導はもとより、それを支える地域や保護者、保護者OBの方々などの協力・応援体制が整っており、また、中学校剣道部との連携もあり児童生徒が共に稽古を行うこともあって、一つのコミュニティとなっています。このような力強い地盤に支えられた影響は絶大で、やはり連携の絆と力が、今回の快進撃を呼び寄せたものと思っています。関係するすべての方々へ感謝申し上げます。

石川小・中学校等複合施設整備事業の進捗について

- ◇5月19日(水)18:30から石川小学校体育館で整備事業に係るワークショップが行われました。設計担当業者からの説明を受け、参加した地域の方々や保護者や学校教職員がいくつかのグループに分かれて、意見や要望について話し合いました。
- ◇6月19日(土)18:00から石川小学校体育館で整備事業に係る住民説明会が行われました。弘前市教育委員会学校整備課から計画案が示されました。基本設計作成後、詳細設計に取りかかっていく予定とのことです。
- ◇石川小・中学校等複合施設整備事業に関するスケジュール(6/19(土)の資料より)

令和2年~4年	基本設計作成 実施設計作成 小学校グランド地質調査 設計業務完了
令和4年~7年	新築工事着工 中学校特別教室の一部先行解体 校舎新築完成 引っ越し供用スタート 既存校舎等の解体工事 グランド等外構工事

※工事・業務・実施時期は変わる可能性があります

マラソン記録会と小中合同1日参観デー

【小学校マラソン記録会】

7月6日（火）石川小学校でマラソン記録会を行いました。当初7月2日（金）に小中合同で実施の予定でしたが、



コロナ禍の影響を考慮して‘合同’を中止し、小学校のみで記録会を行ったものです。晴天の中、子どもたちは最後まで一生懸命走りきってゴールし、充実感たっぷりの汗を流していました。来年度こそは、小中‘合同’での開催に期待したいところです。



【小中合同1日参観デー】



7月2日（金）小中合同1日参観デーを実施しました。小学校も中学校も、教室や特別教室において教科の授業を行いました。特に、県から防災教育推進に係る研究指定を受けた小学校では、弘前市総務部防災課の職員を招いて、5校時に5・6年生が防災の授業を行いました。専門的なお話を聞いたりグループ活動でまとめを行ったりなど、命を守る行動について学習を深めることができました。小中それぞれの参観にお出でくださった保護者の皆様、どうもありがとうございました。



地域憩いの公園にて自然に親しみ写生を満喫

7月1日（木）午前中、大仏公園にて中学校写生大会を実施しました。晴天に恵まれ、色鮮やかなアジサイや草木の力強い緑に囲まれた絶好の環境の中、子どもたちは思い思いに自然に親しみ、写生を満喫していました。開放感を味わい、心落ち着けて伸び伸びと取り組むことができ、本当によかったと思います。



見頃の
アジサイ表現

弘前

石川中
写生大会 思い思いに描く

1日、石川中学校（木村傑校長）の写生大会が開かれ、全校生徒約70人が見頃のアジサイなどを思い思いに描いた。

アジサイが見頃を迎える大仏公園で描く生徒たち

（稲葉智絵）

昨年は新型コロナウイルスの影響により校内で開いたため、園内での写生は2年ぶりとなった。

青空の下、青や紫など涼しげな色合いのアジサイが咲く風景を、生徒たちは熱心に観察しながら水彩絵の具などを使って描いた。

「14は「全校生徒が一緒に校外学習はとっても楽しい」と喜び、「1年生の時に上手に描けなかったので、同じ場所挑戦した。よく観察し、細かい所まで表現したい」と語った。

生徒たちは今後、美術の授業などで絵を仕上げ、9月に開かれる学校の文化祭で展示する予定。

える時期に大仏公園で開いている。